

会 議 録		令和3年12月8日作成	令和7年3月末日廃棄
会議名	京都府西京警察署協議会（令和3年度第1回）		
開催日	令和3年11月29日（月曜日）		
時 間	午後3時から午後5時までの間（120分）		
場 所	京都府西京警察署 道場		
出席者	小原会長、服部副会長、土高副会長、浅尾委員、大石委員、木場委員、澤井委員、辻委員、中川委員、中路委員、廣田委員、星野委員 （欠席 近藤委員） 計12人		
	署長、副署長、警務課長、会計課長、生安課長、地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長、広聴相談係長 計10人		
諮 問 事 項	地域ネットワークの充実・強化「オール西京」について		
会 議 内 容	<p>1 協議会役員選出及び自己紹介 司会 副署長</p> <p>(1) 会長・副会長選出</p> <p>(2) 会長挨拶</p> <p>(3) 委員の自己紹介</p> <p>(4) 署長挨拶</p> <p>(5) 署幹部自己紹介</p> <p>2 管内情勢の説明</p> <p>(1) 管内の犯罪発生状況</p> <p>(2) 管内の交通事故発生状況</p> <p>3 協議 司会 会長</p> <p>諮問事項説明</p> <p>(1) 地域ネットワークの充実・強化「オール西京」について 西京平安策2021に掲げている地域ネットワークの充実・強化「オール西京」の取組状況について～警務課長</p> <p>【委員】山岳登山道での遭難事故防止に向け、京都府山岳連盟と協力して、標識を設置していると伺ったが、この活動はすごく良いと感じた。</p> <p>【委員】私自身は、学校、行政、児童相談所、児童養護施設等の連携による非行少年を生まない環境づくりの推進という項目が気になったので伺</p>		

会 議
内 容

うが、「境谷小学校3年生によるこども110番のいえ」「特殊詐欺被害防止スタンプラリーの実施」とあるが、このように子どもたちが警察の方と繋がることはとても良いことだと感じる。どのようなことをされたのか詳しく聞かせていただきたい。

【警察】当署の少年係が中心となり、今回は、境谷小学校3年生を対象に行っており、この活動は、管内に点在する「こども110番のいえ」を子どもたちにしっかりと知ってもらい、有事の際は、その家に逃げ込むなどして、被害が1件でも減るようという思いから始めた活動である。

当日は、グラウンドに境谷小学校の3年生を集め、航空写真を撮影した後、管内の「こども110番のいえ」を子どもたちと一緒に回り、「こども110番のいえはここですよ。」という説明をした。

「こども110番のいえ」として登録していただいている世帯は、高齢の方が多いため、反対に子どもたちから特殊詐欺に気を付けてくださいと啓発グッズを配らせていただいた。

【委員】高齢者の方に対する取組みについて、とても良いことだと感じた。私の地域では、認知症により徘徊する可能性が出て来た際は、交番に届け出て、警察に把握していただき、そして地域においては、高齢者を見守る体制を作っている。

私は、子ども見守り隊をしているが、子どもは、横断歩道を横断する際、車は止まるものだと思い込んでいる。もちろん手を挙げ、顔も見ているが、子どもたちのその思い込みが大変危険だと考えている。

ドライバーに気を付けていただくのは当然だが、子どもたちには車が止まったことを確認してから横断するように指導が必要と感じる。

最後に、山岳遭難防止についてだが、私の住んでいる地区は、松尾山、嵐山が近くにあり、安易に山に入る方が沢山おられる。近年の大雨や強風による倒木で道が塞がっていても、関係なく奥に進んで行く方がいる。安易に考えている登山者に対する教養が必要だと思う。

【委員】安全・安心施策への学生ボランティアの参加促進という項目が大変良い取組みだと思う。

西京区役所洛西支所においても、洛西高校と連携し、街の活性化のためにボランティア活動を一緒に行っている。ただ、西京区の中でも特に洛西地区は若い方が出て行き、なかなか地元に戻らないため、京都市でも特に高齢化が進んでいる地区である。

その中で、若者が地元に残り、これからのまちづくりを担っていく人材に育てないといけない。まちづくりの楽しさを我々と体感し、地元愛というものを育てている。やはり、若者とこの様な取組みを行うことが重要であり、町が明るくなると犯罪の減少にも繋がると思う。

会 議
内 容

【委員】 認知症高齢者等行方不明者の早期発見・保護について、府の社会福祉協議会にも認知症高齢者が行方不明になれば、情報が回ってくるが、私の経験上、警察に協力できたことはない。

今年の保護件数は、どれくらいか。

【警察】 9月末の保護件数は、217件である。その中で、認知症と思われる方の保護件数は138件で、認知症の保護件数が全体の5割以上を占めている。

【委員】 認知症高齢者の保護された後は家族が迎えに来られるのか。

【警察】 基本的には家族に引き渡しをさせていただく。

【委員】 地域ネットワークの充実・強化は、主に団体、関係機関向けのものであると思う。先ほど説明をされた犯罪・交通事故の発生マップを生かして、もっと市民向けの情報も上げられるようなツールがあれば良いと思う。

【委員】 府民協働防犯ステーション活動について、西京区桂坂地区では、空き巣被害が数回あり、防犯ポスターを製作する際に、西京警察署に相談した。西京警察署の推進事項を記載することを承諾していただいた上、「他の地域にもこの様なポスターを掲示してはどうか。」と提案をいただいたことや、忙しい中、いなくなった犬の捜索までご協力をいただくことがあり、温かいステーションが出来ているのだと思った。感謝を申し上げると共に、これからもよろしくお願ひしたい。

【委員】 私は、地域交通安全活動推進委員を通じ、ひまわりの種を桂駅で配らせていただいたり、スタントマンを呼び、子どもたちに実際の交通事故はどのようなものであるのかを説明されているところに同席させていただいたことがあった。

子どもたちに、事故は危険であることを正しく理解させるために見せる活動はすごく良いことだと思い、今後もそのような活動をしていただきたいと思う。

【委員】 以前に研修会で、徘徊されている認知症高齢者に声掛けをした際に転倒されたら誰が責任を持つのかという意見があり、そのような責任を負うならやりたくないと言った方がおられた。

私は、徘徊されている方に声を掛けることは良いことだと考えており、対応する回数が増えると、徘徊されている方に対する対応等もよく分かってくると思うので、皆様も協力していただきたい。

【警察】 徘徊しておられる高齢者については、声掛けをしてもらえなくても、警察に一報していただければ、後はしっかりと警察官が現場対応し、家族や病院等に引き継ぎを行う。

【委員】 学校、行政、児童相談所、児童養護施設等との連携による非行少年を生まない環境づくりの推進は、京都市少年補導委員会と関係がある

のか。

【警察】今回の「こども110番のいえスタンプラリー」について、少年補導委員の方にも連携して対応していただいた。

【委員】目的が似ていたなので、今後も、情報を共有できたらと思う。

(2) その他

【委員】松尾交番近くで子ども見守り隊を行っているが、その際に松尾交番の警察官は、時間のある限り、子ども見守り隊に協力してくださっている。制服の方がおられると確実にドライバーは減速し、気を付けているのがよく分かる。11月になり、コロナが少し収束方向に向かう中、車がとても多くなったが、ミニパトカーや交番のバイクでの警らも併せてしていただいております、感謝している。

それから、嵐山東小学校東側に土手があるが、嵐山の方からスピードを出した車が走行してくるため、大変危険である。また、嵐山東小学校から土手沿いを北へ行くと交差点を示す道路標示のTのマークがない箇所が見受けられるため、Tのマークを設置していただけないか。ぜひ、事故が起こる前に設置していただきたい。

【委員】道路管理者に連絡を取るにはどうしたらいいのか。

【警察】警察にご意見をいただければ、道路管理者に連絡を行い、情報共有を図るので、警察に連絡していただきたい。

【委員】道路に足形が書かれているが、かなり薄くなっているので、修正を依頼するのは、区役所に連絡すればいいのか。

【警察】今、お話を拝聴する中で、まさしく地域の方と行政、警察とのギャップだと感じた。標識表示、法定外、路側帯であるとか非常にややこしいが、地域の方々からすれば、同じ道路標識である。薄くなっているがどうしたらいいのだろうとお困りの際は、こちらでどこが管理しているのかを判断し、振り分けるので、遠慮無く警察に連絡していただきたい。

嵐山の道路の件についても、現場確認をし、必要があれば、最適な方法に関係機関と協議していきたい。警察の方に話をいただければ対応するので、皆様がお住まいの地域の方にもそのように広めていただきたい。

【委員】以前、川岡学区の通行禁止の時間帯は1時から3時までであったが、通学時間帯を勘案して2時から4時までに見直していただいたことに感謝している。ただ、その通行禁止時間帯に通行している車両を見かけるので、規制時間にパトロールをしていただく等、警察官の姿を少しでも見せていただきたい。

私の住む川岡学区の白線や足形の標識についても、薄くなっているので対応をお願いしたい。

会 議
内 容

会 議
内 容

【警察】通学に伴う通行禁止の規制時間については、画一的に朝の7時からとなっている地域があったが、実際、通学している時間帯が7時半や8時頃であることから、一斉に管内の規制時間を見直した。

地元の方からも聞き取りを行い、公安委員会に上申した。これからも通学時間帯が変わる、交通の流れが変わる等は遠慮なく仰っていただければ、こちらで実地調査をし、公安委員会に上申させていただく。

また道路標示等については、この標識、この道路標示が薄くなっている、劣化している等の情報は、各交番から全て交通課に報告される。そして、交通課がその情報を取りまとめ、府警本部に補修上申をしているが、限られた予算内で補修していくので、なかなか直らない箇所もある。

ただ、非常に危険な状態であれば、速やかに補修が行われる場合があることをお知り置きいただきたい。

【警察】現在、当署では、電柱幕を作成しており、その作成にあたっては色々な経緯がある。地元の自治会で作られているケース、道路管理者が作っているケース、警察あるいは交通安全協会が作っているケースと諸々あり、経費も大きくかかっている。

管内に張られている電柱幕の状況を見ていると、新しいものもあれば、ボロボロになっているものもあり、すぐに新しくしたいが、経緯が分からないことと経費がかかることもあり、順番に処理していくしかない。

ただ、いずれにしても、ここにこのようなものが必要という声があれば、検討するので、遠慮なく要望していただきたい。

そして、現に進行中であるが、地元の高校生に依頼して、電柱幕を4種類作成している。このような形で、デザインについても地元の方の意見や、若者の意見を元に作成することは、プラスアルファの効果が出てくると考えているので、更に進めていきたい。

【委員】最近、電動アシスト自転車のバッテリーがよく盗まれているとの報道を見たが、西京警察署管内での発生はどうか。

【警察】当署管内では、今年の夏に洛西地区で連続して2件発生している。

それ以降は、管内では発生していないが、周辺の地域では発生しているので、防犯を広報している。

【委員】注意喚起は必要だと思うので、また新しい情報があれば、教えていただきたい。

4 事務連絡

令和3年度第2回西京警察署協議会は、2月下旬に実施予定である。

以 上

第1回京都府西京警察署協議会の開催状況

